平成 25 年 3 月 11 日

各　位

会　社　名　株式会社ファーストエスコ
代表者名　代表取締役社長　島﨑知格
(コード番号:9514　東証マザーズ)
問合せ先　常務取締役管理本部長　小池久士
(TEL. 03-5299-8525)
URL. http://www.fesco.co.jp/

FIT(固定価格買取制度)による売電開始のお知らせ

当社グループの日田ウッドパワー及び白河ウッドパワーは、平成 24 年 11 月 1 日付け開示にてお知らせしたとおり、FIT(固定価格買取)制度への移行手続きを進めてまいりましたが、このたび設備認定が完了致しましたので、お知らせいたします。

記

1.　移行の概要

当社グループでは、平成 18 年より RPS 法の下で木質バイオマス発電事業を行ってまいりましたが、昨年 11 月、FIT(固定価格買取)制度への移行を決定し、設備認定の取得を申請しておりました。平成 25 年 3 月 6 日に設備認定を取得いたしましたので、3 月 11 日をもって FIT(固定価格買取)制度に基づく売電に移行いたしました。

2.　今後の見通し

FIT(固定価格買取)制度に伴い、当社グループの発電所では売電価格の上昇が期待されますが、同時に、燃料となる木質チップの購入価格も上昇する見通しです。

FIT(固定価格買取)制度に基づく売電の価格は、売電事業者の採算性に配慮された金額水準です。しかし、バイオマス発電の場合は、その金額は、木材生産事業者ならびに製材事業者の方々への配慮がなされた額であると考えています。従って、木質チップの購入価格は従来の価格に対して高い水準で取引がなされることとなります。当社グループでは制度の趣旨に鑑みて、木質チップを購入していく次第です。

木材価格の低迷と林業従業者の減少で荒廃が進む日本の森林で、これまで用途が限定的でコスト高のため廃棄されていた木質資源をバイオマス燃料として当社グループが購入し活用することは、木材の新たな需要を創造し、林業の振興とその先にある森林の再生に繋がっていくと考えております。当社グループでは引き続きこの事業を推進し、周辺地域の森林再生と林業振興、国産エネルギーの供給力拡大に寄与してまいりたいと考えております。

なお、本件に伴う当事業年度の当社グループ連結業績見通しに与える影響につきましては、2月 6 日に公表させていただいた平成 25 年度 6 月期通期連結業績予想数値の修正に織り込んでおります。

以上